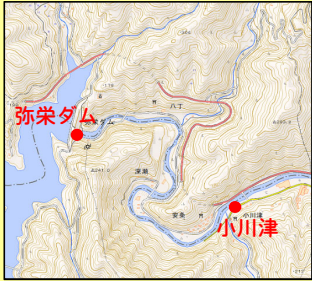


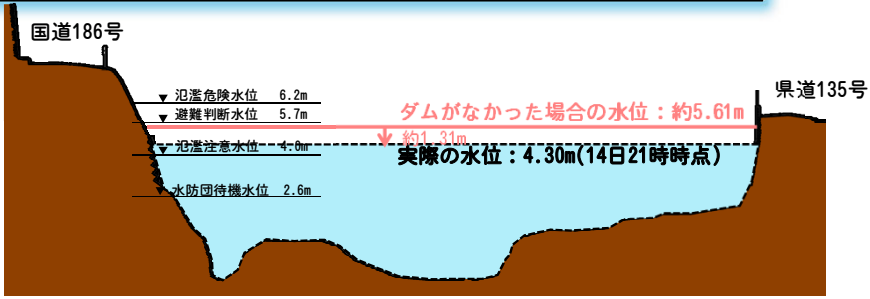
# 令和3年8月12日～15日(前線) 弥栄ダムの防災操作による治水効果

山口県岩国市小瀬の小川津地点でピーク時の河川水位を約131cm低減

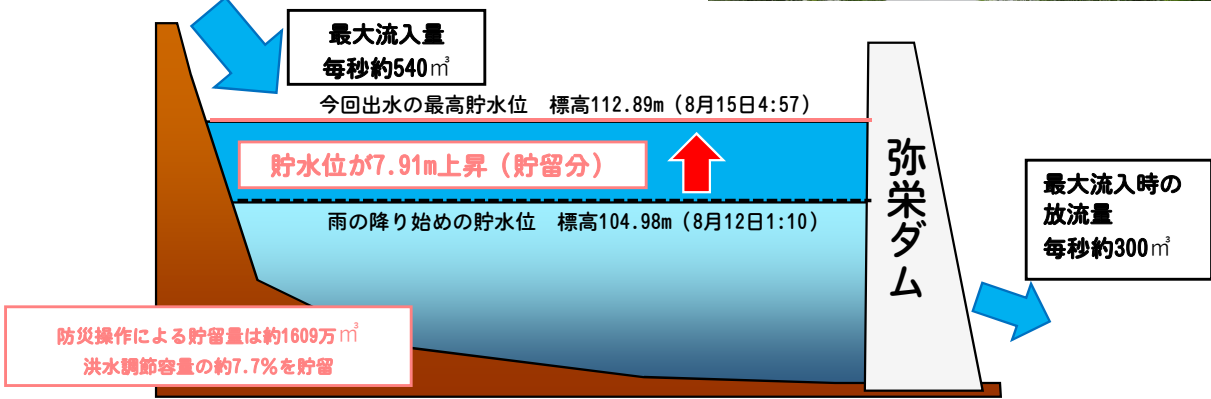


- 【状況】
- 令和3年8月12日から8月15日にかけて前線の影響による雨により、弥栄ダム流域平均累加雨量は416mmを記録しました。
  - 弥栄ダムでは、ダムへの流入量が最大で毎秒約540m<sup>3</sup>に達し、このうち毎秒約240m<sup>3</sup>の洪水をダムに貯めました。
  - 今回の雨により弥栄ダムが貯めた水の量の合計は、約1609万m<sup>3</sup>でした。

## 弥栄ダムによる効果（弥栄ダムより2.5km下流小川津地点）



## 今回の洪水のダムへの貯留状況



注) 各数値は速報値であり、今後変わることがあります。

